実効性の高い安全管理研修

～現場で洗い出すべきリスクアセスメント～

概要

危険だということは当然わかっているはずなのに大事故が起きるのは何故か？それは、人が危険を認識するメカニズムを知らないままリスクアセスメントを行っているからなのです。この講座では、従来のKY活動では認識できないリスク認識力を向上させることを主眼に置き、心理的に陥りやすい危険予知活動の落とし穴に決して落ちない対策を事前に講じられるようにします。事故防止のPDCAサイクルをまわすために必要な具体的着眼点の発見にも役立ちます。

対象

現場管理者、現場担当者

研修時間

6時間

カリキュラム例

内容	形式
安全とは 安全マネジメントの考え方 「安全管理の見える化」手法 (リスクが見えなければ安全は管理できない)	講義
事例から考える 事故発生メカニズム アセスメントすべきリスクはどこにあるか？ 安全管理の実効性評価の方法 (安全のモニタリング手法) 人はなぜミスをするのか？ ヒューマンエラー対策の進め方 要因分析手法 よくある分析の悪い例と改善の考え方 対策が功を奏さない対策とは？	個人演習
「安全管理の見える化」演習 (受講者が担当する業務で実際の「リスク見える化」を行います) 「見える化」シートの発表と共有 リスクアセスメント演習 (見える化シートで洗い出したリスクについてアセスメント) 根本原因分析のワーク アセスメントと根本原因の発表・共有 対策立案とモニタリングの方法(ワーク) グループワークの共有と講師解説 組織浸透の方法 (現場が自分事として安全管理を行うためのワーク)	演習
まとめと質疑応答	